



やまびこ



令和8年1月23日
諸塚小学校 校長



2026年 丙午 心に火をともして前へ進む一年に

3学期が始まり、始業式で次のようなお話をしました。

新しい年を迎え、子どもたちの元気な顔に会えたことをとてもうれしく思います。お正月には、諸塚のしいたけや干したけのこ、もちや黒豆、蜂蜜等々の多くの豊かな恵みを家族で味わい、諸塚の素敵な話題が広がるひとときを過ごしました。

宮崎で見た初日の出と、それから中国、スペインより送られてきた初日の出の写真を示し、「太陽は違うでしょうか、それとも同じでしょうか」と問いかけました。国や場所は異なっても、私たちが見ている太陽は一つ。同じ地球に住む仲間であることを伝えました。悲しいことに世界には争いもありますが、空を見上げれば同じ太陽があり、足元には同じ地球があります。まずは、諸塚で学ぶ仲間として、やさしい言葉で助け合うことを続けてほしいと願っています。



【2026初日の出(宮崎市石崎浜)】

また、冬の桜が春に向けて力をためているように、冬休みに、子どもたちも心と体を休め、力を蓄えたこと、そして今年は「丙午(ひのえうま)」の年であり、「心に火をともして一歩前に進む年」であることを話しました。

「もろつかを愛する子ども」

「つよくやさしい子ども」

「かんがえ伝え合う子ども」を意識し、短くも大事な3学期を、一日一日着実に歩いていってほしいと思います。

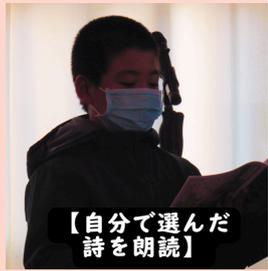
子どもたち一人一人の花が、次の学年に向けて大きく咲くことを楽しみにしています。人のぬくもりに囲まれた諸塚で、子どもたちは多くの方々に見守られながら育っています。本年も、保護者の皆様、地域の皆様と手を取り合い、この諸塚のよさを生かした教育を進めてまいります。今年も、諸塚小学校を温かく見守り、支えていただきますよう、どうぞよろしく願いいたします。



平和について考える学びの時間



2学期末に、「国立広島原爆死没者追悼平和祈念館(広島市)」より、2名の朗読ボランティアの方に遠路お越しいただき、諸塚小学校・荒谷小学校の5、6年生と諸塚中学校1年生合同で平和学習を行いました。原爆に関する事実に基づいた話を何うとともに、80年前に実際に被爆された方の詩や体験記の朗読を聞き、また声に出して読む活動を行いました。自分の声で言葉を届けることで、当時の出来事や、書き残された方が文章に込めた思いに静かに向き合う時間となりました。



【自分で選んだ詩を朗読】



【朗読ボランティアの方による朗読】

宮崎では日常の中で触れる機会が少ない原爆や広島・長崎の出来事ですが、戦後80年が過ぎ、記憶が少しずつ遠のいていく今だからこそ、事実に基づいて正しく知り、学び、その意味を受け止めること、伝えることは大切なことです。朝起きてご飯を食べ、学校に行くといった、今ある当たり前の日常を守り、未来へとつないでいくために、子どもたち一人一人が自分の立場でできることを見つめ、行動へとつなげていくことが、これからの平和を支える力になると考えています。

給食から学ぶ「食」の大切さ



子ども達の楽しみの一つに給食の時間があります。皆さんも給食の思い出がおありなのではないでしょうか。1月24日から30日の全国学校給食週間に合わせ、諸塚小学校では給食感謝週間を設定し、給食を作ってくださる方や生産者の方をはじめ、給食に関わる全ての方々への感謝の気持ち、食の大切さについて学ぶ機会としています。

給食感謝集会では、調理員の皆さんが、手洗いや服装、食材の洗浄など、衛生管理に細心の注意を払い、安全でおいしい給食づくりに日々取り組まれていることを動画で見ました。毎日のご尽力に改めて感謝の思いを深くしたところです。

また、給食では、諸塚や宮崎の食材に加え、日本各地の郷土料理や行事食、世界の料理を取り入れた献立も提供されています。子どもたちは給食を通して、「食の文化」に触れるとともに「命をいただく」「一つ一つの食材に人の思いがある」ことも学んでいます。

おうちの方の子どもの頃の給食の話がされるのも楽しい話題となりそうですね。

お待ちしております!

諸塚小学校諸塚幼稚園
学習発表会
2月7日(土)[8:40開場]
8:55~オープニング
(セツ山太鼓)
9:00~開会
12:10~終了予定

